

真夜中の刑事／PYTHON 357 (1976)

POLICE PYTHON 357

メディア 映画

ジャンル サスペンス

製作国 フランス／西ドイツ

色彩 Color

時間 118分

初公開日 1978/09/30

公開情報 東映洋画

【キャッチコピー】

<サムライ>から10年—いま 新しいフィルム・ノワールの傑作誕生！

失われた愛、
孤独、黒い罠
この悲色の闇が
明けるとき、
パイソン最後の
銃弾が閃く・・・！

【解説】

恋仲になった女性が自宅で殺されているのを発見する部長刑事。実は彼女は警察署長の愛人で、別れ話に激高した署長が殺してしまったのだ。そうとは知らない部長刑事は自分に容疑のかからない内に犯人を見つけ出そうとするが、出てくる証拠や証人は全て彼が犯人である事を差し示していた……。新鋭（監督第2作目）のA・コルノーがY・モンタン主演で描いた“新”フィルム・ノワールの快作。モンタンが丹念に銃弾を造っているオープニングから雰囲気は上々で、「大時計」のようなミステリ趣向の展開も悪くない。証人の目をごまかすために自分の顔に硫酸をかけるという主人公の執念が、作品に一本太い芯を通してている。

【クレジット】

監督	アラン・コルノー	Alain Corneau	
製作	アルбина・ドゥ・ボワールヴレイ	Albina du Boisrouvray	
脚本	アラン・コルノー	Alain Corneau	
	ダニエル・ブーランジェ	Daniel Boulanger	
撮影	エチエンヌ・ベッケル	Etienne Becker	
編集	マリー＝ジョセフ・ヨヨット	Marie-Joséphé Yoyotte	
音楽	ジョルジュ・ドルリュエ	Georges Delerue	
出演	イヴ・モンタン	Yves Montand	マルク・フェロー
	フランソワ・ペリエ	Francois Perier	ガネイ署長
	シモーヌ・シニョレ	Simone Signoret	テレーズ（ガネイ署長の妻）
	ステファニア・サンドレッリ	Stefania Sandrelli	シルビア
	マチュー・カリエール	Mathieu Carriere	メナール刑事
	ヴァディム・グロウナ	Vadim Glowna	